



安全性データシート

改定日: 2012年12月3日

発行日: 2007年8月15日

SDS番号: 110B-14

セクション 1: 物質 / 混合物、および企業 / 業務の識別

1.1. 製品識別

421 クリア・プロテクティブ・コーティング (バルク)

1.2. 物質または混合物の関連識別用途、並びに推奨用途

汎用型、非浸透性、柔軟なプラスチック・コーティング。大気、水、オイル、薬品、腐食から保護します。

1.3. 安全性データシートのサプライヤ情報

会社:

A.W. CHESTERTON COMPANY
860 Salem Street
Groveland, MA 01834-1507, USA
Tel.: +1 978-469-6446 Fax: +1 978-469-6785
(Mon. - Fri. 8:30 - 5:00 PM EST)
Eメール (SDSに関する質問): ProductMSDSs@chesterton.com
Eメール: customer.service@chesterton.com
SDSの要求: www.chesterton.com

供給元:

株式会社 明治屋
神奈川県横浜市中区尾上町5丁目76番地
TEL 045-681-2741 FAX 045-681-2731
Eメール: contact-ches@meidi-ya.com

1.4. 緊急時電話番号

1日24時間、年中無休
Infotrac (追跡) 電話番号: +1 352-323-3500 (料金受信人払い通話)

セクション 2: 危険有害性の要約

2.1. 物質または混合物の分類

2.1.1. 1999/45/EC法令による分類

高引火性; F; R11
有害; Xn; R48/20
生殖毒性 カテゴリー 3; R63
刺激性; Xi; R36/38
R67

2.1.2. 追加情報

R (リスク) フレーズの全文: セクション2.2および16を参照。

2.2. ラベル項目

1999/45/ECによるラベル付け

危険のシンボル:	F – 高引火性; Xn – 有害
Rフーズ(危険段階):	R48/20 有害: 吸引により長時間晒されると深刻な健康障害を起こす危険があります。 R63 胎児に害を及ぼす危険があります。 R36/38 目と皮膚に刺激を与えます。 R67 蒸気は眠気やめまいを起こすことがあります。*
Sフーズ(安全段階):	S16 発火源に近づけないでください。禁煙。 S36/37 適切な保護衣、保護手袋を着用してください。 S23C 蒸気 / スプレーを吸込まないでください。 S51 通気のよい場所でのみ使用してください。 S26 目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄した後、医師の診断を受けてください。

その他の情報: なし

2.3. その他の危険性

既知の影響なし

セクション 3: 組成、成分情報

3.2. 混合物

危険成分'	重量%	CAS番号 / EC番号	分類 (1272/2008/ECによる)	分類 (67/548/EECによる)
トルエン	45-50	108-88-3 203-625-9	引火性液体 2, H225 生殖毒性 2, H361d 吸入毒性 1, H304 特定標的臓器毒性 反復暴露 2, H373 皮膚の炎症 2, H315 特定標的臓器毒性 単回暴露 3, H336	F, Xn; R11-38- 48/20-63-65-67
メチルエチルケトン	30-35	78-93-3 201- 159-0	引火性液体 2, H225 目の炎症。2, H319 特定標的臓器毒性 単回暴露 3, H336	F, Xi; R11-36-66-67
2-メトキシ-1-メチルエチルアセテート	5-10	108-65-6 203-603-9	引火性液体 3, H226	Xi; R10-36

67/548/EECによると危険あり: F: 高引火性; Xn: 有害; Xi: 刺激性。
H(危険)ステートメントおよびR(リスク)フレーズの全文: セクション16を参照。

'分類基準: * 労働安全衛生法
* 毒物および劇物取締法
* GHS, 1272/2008/EC, 67/548/EEC, 99/45/EC, REACH

セクション 4: 応急処置**4.1. 応急処置情報**

吸引: 新鮮な空気のある場所に移動してください。呼吸が停止している場合は、人工呼吸を実行してください。医師の診断を受けてください。

皮膚への付着: 石鹸水で皮膚を洗浄してください。汚染した衣服は脱いでください。医師の診断を受けてください。

目に入った場合: 大量の水で目を最低15分間洗い流してください。医師の診断を受けてください。

呑み込んだ場合: 無理に吐かせないでください。直ちに医師の診断を受けてください。

4.2. 最も重要な徴候と影響 (急性および遅延)

目に入ると軽い刺激を与えます。

大量の蒸気を吸込むとめまい、頭痛、吐き気、目や呼吸器系の炎症、心拍異常 (不整脈)、極端な場合は意識不明を起こします。

長時間あるいは繰り返し皮膚に付着すると、皮膚の炎症、アレルギー反応や皮膚の脱脂を起こすことがあります。

傷のない皮膚から有害量吸収されることがあります。1-メトキシ-2-

アセトキシプロパンに繰り返し過剰に晒されると、呼吸器系の炎症、肝臓や腎臓の障害を起こすことがあり、また長時間大量に晒されると眠くなる場合があります。1-メトキシ-2-アセトキシプロパンの濃度が5%から10%の場合はこうした反応はほぼ起こりません。

動物実験で大量のトルエンに晒されると難聴、胎児の発育障害が起こることが報告されています。

4.3. 緊急に医師の診察および特別な治療が必要な徴候

症状の手当てをしてください。アドレナリン (エピネフリン) を投与しないでください。

セクション 5: 火災時の処置**5.1. 消火剤**

二酸化炭素, 乾燥薬品, 発泡 あるいは 水霧

5.2. 物質または混合物から生じる特別な危険性

なし

5.3. 消防の際のアドバイス

熱に晒された容器は水で冷却してください。消防士に自給式呼吸器の着用を勧めてください。

セクション 6: 漏出時の処置**6.1. 作業者の注意、保護装備、緊急時の手順**

その場を退去してください。充分換気してください。セクション8で指定された露出制御と人体保護を利用してください。

6.2. 環境に対する注意

下水、河川、水路に流さないでください。

6.3. 閉じ込めおよび清掃の方法・材料

流出分は小さな場所に回収してください。発火源に近づけないでください。禁煙。

発火源が除去できなければ、水で洗い流してください。

吸収性の材料 (砂、おがくず、クレー等) で回収し、廃棄に適した容器に入れてください。

6.4. 他のセクションの参照

廃棄処理についてはセクション13を参照してください。

セクション 7: 取扱い及び保管上の注意**7.1. 安全な取扱いのための注意**

移動の際は、機器を電氣的に接地し固定してください。空気より重い蒸気は低部に溜まります。

使用時以外は容器の蓋を強く閉めてください。セクション8で指定された露出制御と人体保護を利用してください。

7.2. 安全な保管のための条件 (配合禁忌を含む)

乾燥して涼しく換気の良い場所に保管してください。

7.3. 具体的な最終用途

予防策は特になし。

セクション 8: 暴露防止及び保護措置**8.1. 管理パラメーター****危険成分**

危険成分	日本産業衛生学会 OEL		ACGIH TLV	
	ppm	mg/m ³	ppm	mg/m ³
トルエン	50	188	20	-
メチルエチルケトン	200	590	200 STEL: 300	590 885
2-メトキシ-1-メチルエチルアセテート	-	-	-	-

8.2. 曝露制限**8.2.1. 設備対策**

通気の良い場所でのみ使用してください。許容限界を超える場合は、防爆性の換気装置を使用してください。

8.2.2. 作業員の保護対策

呼吸器系の保護: 通常不必要。許容限界を超える場合は、認可された有機蒸気呼吸マスクを使用してください。

手袋: 耐薬品性手袋(例: Viton*, ポリビニルアルコール)。*DuPontの登録商標

トルエン:

皮膚付着タイプ	手袋の材質	手袋の層厚	破過時間*
全面	Viton*	0.70 mm	> 480 分
しぶき	ニトリルゴム	0.40 mm	> 10 分

*EN374基準により決定。

目 / 顔の保護: 安全ゴーグル。

その他: 皮膚への付着を防ぐために必要な不浸透性の衣服。汚染された衣服を脱ぎ、再使用する前に洗ってください。

8.2.3. 環境暴露措置

セクション6と12を参照。

セクション 9: 物理的及び化学的性質**9.1. 基本的な物理・化学的性質に関する情報**

形状	低粘性の液体	臭気	溶媒臭
色	透明	においの閾値	未定
初留点	未定	20°Cでの蒸気圧	未定
融点	未定	重量比芳香物含有率 (%)	46%
揮発率%(容量比)	90.6%	pH	適応せず
引火点	-4° C	相対密度	0,88 kg/l
方法	PM閉カップ	係数(水/油)	< 1
粘度	8-14 cps @25° C	蒸気密度(空気=1)	> 1
自己発火温度	未定	蒸発率(エーテル=1)	< 1
分解温度	データなし	水溶性	ごくわずか
高/低引火性あるいは高/低爆発限界	未定	酸化性	適応せず
引火性(固体、ガス)	適応せず	爆発性	適応せず

9.2. その他の情報

なし

セクション 10: 安定性及び反応性**10.1. 反応性**

セクション10.3と10.5を参照。

10.2. 化学的安定性

安定

10.3. 危険な反応の可能性

通常の使用条件では危険反応は起こっていません。

10.4. 避けるべき条件

炎や高熱表面。

10.5. 配合禁忌薬品

ある種の強酸 / 強塩基、液体塩素や濃縮酸素のような強力酸化剤。

10.6. 危険な分解物

一酸化炭素、二酸化炭素、その他の有毒煙。

セクション 11: 有害性情報**11.1. 毒性影響に関する情報**

通常使用時の主な接触経路: 吸引、皮膚や目への付着。
目、皮膚、呼吸器系に既往疾患のある作業員が晒されると、一般に症状が悪化します。

毒性の影響: 目に入ると軽い刺激を与えます。
 大量の蒸気を吸込むとめまい、頭痛、吐き気、目や呼吸器系の炎症、心拍異常(不整脈)、極端な場合は意識不明を起こします。

物質	テスト	結果
トルエン	致死濃度50(LC50) 吸引, ラット	49 mg/l/4 時間
トルエン	致死量50(LD50) 経皮, うさぎ	12124 mg/kg
トルエン	致死量50(LD50) 経口, ラット	636 mg/kg
メチルエチルケトン	致死濃度50(LC50) 吸引, ラット	20 mg/l/4 時間
メチルエチルケトン	致死量50(LD50) 経皮, うさぎ	> 8000 mg/kg
メチルエチルケトン	致死量50(LD50) 経口, ラット	> 2600 mg/kg
2-メトキシ-1-メチルエチルアセテート	致死濃度50(LC50) 吸引, ラット	23,8 mg/l/6 時間
2-メトキシ-1-メチルエチルアセテート	致死量50(LD50) 経皮, うさぎ	> 5000 mg/kg
2-メトキシ-1-メチルエチルアセテート	致死量50(LD50) 経口, ラット	8532 mg/kg

慢性の影響: 長時間あるいは繰り返し皮膚に付着すると、皮膚の炎症、アレルギー反応や皮膚の脱脂を起こすことがあります。傷のない皮膚から有害量吸収されることがあります。1-メトキシ-2-アセトキシプロパンに繰り返し過剰に晒されると、呼吸器系の炎症、肝臓や腎臓の障害を起こすことがあり、また長時間大量に晒されると眠くなることがあります。1-メトキシ-2-アセトキシプロパンの濃度が5%から10%の場合はこうした反応はほぼ起こりません。動物実験で大量のトルエンに晒されると難聴、胎児の発育障害が起こることが報告されています。

がん原性: 本製品は、国際ガン研究機関(IARC)あるいは法規(欧州共同体)1272/2008の規定する発がん性物質を含有していません。

その他の情報: なし

セクション 12: 環境影響情報

本製品用に特別に決定された生態毒性データはありません。以下の情報は類似した物質の成分と生態毒性に基づいています。

12.1. 毒性

水生生物に長期にわたり悪影響を与えることはありません。

12.2. 持続性・分解性

危険成分: 直ちに生分解可能。メチルエチルケトン, トルエン: 空気中で急速に生分解することができます。

12.3. 生物蓄積の可能性

危険成分: 生体内蓄積の可能性低。

12.4. 土壌中の移動性

液体, 非水溶。環境移動性を決定する際は、本製品の物理、化学特性を考慮してください(セクション9参照)。メチルエチルケトン, 2-メトキシ-1-メチルエチルアセテート: 土壌内の移動性は極めて高いと考えられています。トルエン: 土壌内の移動性は中程度とされています。

12.5. PBT・vPvB評価の結果

入手不可

12.6. その他の悪影響

既知の影響なし

セクション 13: 廃棄上の注意**13.1. 廃棄処理方法**

有害成分の破壊と除去、焼却、あるいは有機物の再生。地方自治体、国家条例を調べ、最も厳しい条件を遵守してください。
本製品はEC理事会指令91/689/EECで危険廃棄物に指定されています。

セクション 14: 輸送上の注意**14.1. UN番号**

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: UN1263
TDG: UN1263
US DOT: UN1263

14.2. UN固有輸送名

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: PAINT
TDG: PAINT
US DOT: PAINT

14.3. 輸送危険性分類

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: 3
TDG: 3
US DOT: 3

14.4. 梱包グループ

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: II
TDG: II
US DOT: II

14.5. 環境への危険性

環境危険性なし

14.6. ユーザーへの特別な注意

使用に関する特別な注意はなし

14.7. Marpol 73/78附則IIIによる貨物輸送およびIBCコード

適応せず

14.8. その他の情報

US DOT: ERG NO. 128

IMDG: EmS F-E, S-E

ADR: Classification code F1 , Tunnel restriction code (D/E)

セクション 15: 適用法令**15.1. 物質または混合物に固有の安全性・保健・環境規制 / 法規**

日本PRTR	クラスI薬品: トルエン	クラスII薬品: なし
--------	-----------------	----------------

その他の国内規制: なし.

セクション 16: その他の情報

略語一覧: ACGIH:米国産業衛生専門家会議
 ADN:内陸水路による危険物の国際輸送に関する欧州協定
 ADR:道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定
 CLP:分類、ラベル、包装に関する法規(1272/2008/EC)
 GHS: 世界調和システム
 ICAO:国際民間航空機関
 IMDG:国際海上危険物規定
 LC50:試験動物の50%を死亡させる致死濃度
 LD50:試験動物の50%を死亡させる投与量
 LOEL:最小作用量
 NOEL:最大無作用量
 N/A:該当せず
 PBT:難分解性、生物蓄積性および有毒性を有する物質
 PEL:許容暴露限度
 REACH:化学物質の登録、評価、認可および制限に関する規制(1907/2006/EC)
 RID:鉄道による危険物の国際輸送に関する規定
 SDS:安全性データシート
 STEL:短時間暴露許容濃度
 STOT:特定標的臓器毒性
 TDG:危険物輸送に関する勧告(カナダ)
 TLV:暴露限界
 US DOT:米国運輸省
 vPvB:極めて難分解性で高い生物蓄積性を有する物質
 その他の略語はwww.wikipedia.orgで調べることができます。

主な参考文献およびデータ出典: 欧州化学物質情報システム(ESIS)
 欧州化学物質庁(ECHA) - 化学物質に関する情報
 危険物質データベース(HSDB)
 スウェーデン化学物質庁(KEMI)

関連するH(危険)-ステートメント: H225: 引火性の高い液体および蒸気。
 H226: 引火性の液体および蒸気。
 H304: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。
 H315: 皮膚刺激。
 H319: 強い眼刺激。
 H336: 眠気やめまいのおそれ。
 H361d: 胎児への悪影響のおそれの疑い。
 H373: 長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ。

関連するR(リスク)-フレーズ: R10: 引火性。
 R11: 高引火性。
 R36: 目に刺激を与えます。
 R38: 皮膚に刺激を与えます。
 R48/20: 有害: 吸引により長時間晒されると深刻な健康障害を起こす危険があります。
 R63: 胎児に害を及ぼす危険があります。
 R65: 有害: 吸込むと肺に損傷を与えることがあります。
 R66: 繰り返し接触すると皮膚の乾燥や亀裂を起こすことがあります。
 R67: 蒸気は眠気やめまいを起こすことがあります。

本改訂によるSDSの変更: セクション 1-16, 新書式に更新。

その他の情報: *R65: 規準によれば適応せず。

製品: 421 クリア・プロテクティブ・コーティング (バルク)

日付: 2012年12月3日

SDS番号: 110B-14

本情報は使用物質の供給元が発行したデータにのみ基づいており、混合物自体に基づくものではありません。
使用者の特別な目的に対する製品の適合性に関する保証は一切明示、暗示されていません。適合性は使用者自身が決定しなければなりません。